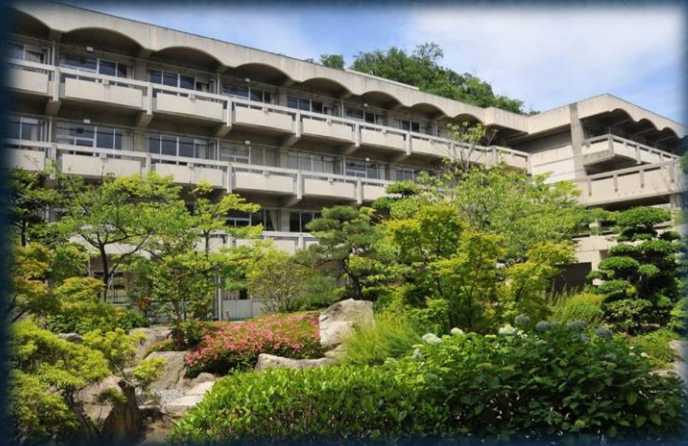


G1917

# グローバル化に対応した地域デザインを 創造する地域創生リーダーの育成



香川県立高松北高等学校  
香川県立高松北中学校





# 香川県立高松北高等学校 香川県立高松北中学校

昭和58(1983)年 高松北高開校  
平成13(2001)年 高松北中開校



## 高松北中学校

9クラス

生徒数 328名

## 高松北高校

20クラス

生徒数 696名

普通科・5つのコース

飛翔コース

グローバルコース

サイエンスコース

カルチャーコース

スポーツコース

# 高松北中学校・高松北高等学校のグローバル教育

## 高松北中学校

地域探訪  
職業探究  
コース別探究学習  
留学生との交流会  
大阪英語村語学研修  
台湾or韓国研修旅行(希望者)  
身体表現力養成講座  
校内英語ワークショップ  
ボランティア活動  
沖縄修学旅行 など



## 高松北高等学校

シンガポール研修旅行(希望者)  
海外語学研修(飛翔コース・北米)  
海外スポーツ研修(希望者)  
韓国語学研修(韓国英語村希望者)  
台湾異文化交流研修(希望者)  
英語スピーチコンテスト  
留学生・技能実習生との交流  
地域行事への参加・企画  
外国人対象の地域ボランティア活動 など



# 1 構想概要

# グローバル化に対応した地域デザインを創造する地域創生リーダーの育成

## 6年間を見通した探究的な学びの過程

### グローバルな視点からの探究

- ・留学生との交流
- ・海外フィールドワーク 等

海外交流アドバイザー

### 中学校時

- ・地域学習
- ・海外修学旅行
- ・大阪英語村研修

### 1年次

- 課題の設定
- 情報収集・整理
- フィールドワーク
- 実践・対話・探究
- 成果発表

### 2年次

- 課題の再設定
- フィールドワーク
- 地域創造案の策定
- 成果発表

### 3年次

- 地域創造案の改訂
- 地域デザイン策定
- 発表・提言・実践

### 地域に関する視点からの探究

- ・地域でのフィールドワーク
- 地域協働学習実施指導員

グローバルな視点を持ちながら、多文化共生の地域社会を創造する人物

### 身に付けるべき 資質・能力

体感力

対話力

探究力

提言力

## 探究課題の設定

学校や取り巻く地域、県の状況

### 探究課題

芸術

スポーツ

防災  
・  
環境

グローバル  
化への対応

## 課題解決のための連携組織

### 学校と地域が協働するためのコンソーシアム

- ・育てる人物像の共有
- ・高等学校の取組みへの支援
- ・生徒の学びの評価

#### 高松市

- ・創造都市推進

#### 穴吹学園

- ・外国人への日本語教育 等

#### (株)スクルト

- ・企業イノベーション

### 高松北高校

【地域協働推進校】

県内唯一の  
公立中高一貫教育校

### 高松工芸高校 デザイン科

【地域協働推進連携校】

地域デザインに関する学習がより進んでいる学科

#### 香川大学創造工学部

- ・防災、危機管理
- ・イノベーション教育

県・県教委

県立高校  
対象に地  
域連携や  
探究的な  
学びを推  
進する取  
組み

# (1) 研究開発の目的・目標

人口減少や高齢化、急速なグローバル化など時代の急変に伴う諸課題を発見

新たな地域創生の方策について自ら構想・探究・創造

諸課題解決のため主体的に行動できる地域創生リーダーを育成

国内外での  
フィールド  
ワーク

探究力

提言力  
実践力

対話力

体感力  
(協働の基礎)

外国人との  
交流



## (2) 現状分析・研究開発の仮設

### 高松北中学校における取組・成果

- ・地域の文化、芸術、産業についての学習
- ・出前講座、英検受検(英検3級取得)
- ・英語スピーチコンテスト

### 高松北高校における取組・成果

- ・カナダ語学研修、韓国英語村研修
- ・留学生との交流
- ・部活動での国内外大会への出場
- ・地域連携事業での活躍

グローバルな視野を有する生徒  
情報発信力に秀でた生徒  
地域貢献に強い意欲を持つ生徒

課題発見・探究・実践に至る  
総合力を育む取組は不十分

- ・地域のグローバル化に対応した諸課題を「体感」
- ・フィールドワーク、情報収集による「探究」
- ・専門家やグループの仲間等との「対話」
- ・地方創生のための施策を企画、「提言・実践」

# 生徒の意識調査結果 (高校1年生対象、令和元年5月実施)

## 高校卒業後の進路

東讃地域	香川県内	香川以外の西日本	東日本	海外	わからない
1.3%	26.2%	29.3%	8.3%	1.3%	31.9%

## 将来香川に戻る気持ち

必ず戻る	できれば戻る	あまり戻る気はない	絶対に戻らない	わからない
14.8%	34.9%	18.8%	1.3%	28.4%



## 2 研究開発・実践、高大接続について

# ① 教育課程・時間割上の工夫、学校設定教科・科目、教科間連携について

- ・ 「総合的な探究の時間」として実施
- ・ 教科情報（「社会と情報」）2単位のうち1単位分を研究開発のための情報収集、整理、まとめの時間に充当
- ・ カルチャー・スポーツコース  
自由選択科目の「地理A」「スポーツⅡ」「美術Ⅱ」「異文化理解」（いずれも2単位）のなかで必要な時間数を探究活動に充当
- ・ 飛翔・グローバル・サイエンスコース  
英語表現Ⅱ（2単位）のなかで必要な時間数を英語に係る探究活動の時間に充当、実践的英語表現力を高める
- ・ 学校外での探究活動の実績が所定時間数を満たす者は「総合的な探究の時間」の増加単位として認める



## ② 「総合的な探究の時間」の取組

- 「総合的な探究の時間」  
（「グローバルスタディ」：GS）
- 週1時間（1単位）  
※高校3学年同時開講 → 異学年の発表等を共有可能
- 各クラス正副HR担任が担当



## ② 年間指導計画

	1年次	2年次	3年次
	地域基礎探究	地域発展探究	地域創造探究
1学期	オリエンテーション、探究テーマ・探究計画作成、情報収集、フィールドワーク・現地研修計画	探究班再編成、探究課題設定、情報収集、フィールドワーク・現地研修計画	探究成果の提言・実践準備
夏季休業	フィールドワーク・現地研修	フィールドワーク・現地研修	各種コンテスト等への応募
2学期	フィールドワーク・現地研修のまとめ 中間発表会 探究レポート作成	フィールドワーク・現地研修のまとめ 中間発表会 探究レポート作成	提言・実践
3学期	探究レポート作成 成果発表会 次年度探究計画作成	探究レポート作成 地域デザインコンクール (成果発表会)	提言・実践

### ③ 探究分野・探究課題

グローバル	諸外国人との多彩な交流活動をもとに、若者同士の交流のあり方や産業・観光等の地域課題、地域の外国人の生活環境の整備等について探究する。
芸術	県や市が進める芸術関係の国際的なイベントや新たな施設整備に関し、周辺地域を含めた有効活用や地域活性化の方策について探究する
スポーツ	県や市が進めるスポーツ関係の国際的なイベントや新たな施設整備に関し、周辺地域を含めた有効活用や地域活性化の方策について探究する。
防災・環境	外国人も含めた地域住民のための安心・安全な町づくりを実現するため、南海トラフ地震や風水害等の防災対策、瀬戸内海の環境保全対策について探究する。
看護・医療・福祉	地域社会の特性や課題を広い視野で理解し、これからの看護・医療・福祉等の在り方や、生活環境の整備、地域活性化の方策について探究する。

## ④ 評価方法

### ルーブリック評価（案）

	評 価			
評価項目(例)	4	3	2	1
テーマの立て方	グローバル化に関連した地域課題に対する明確な探究テーマが設定されている。	グローバル化に関連した地域課題をある程度意識した探究テーマが設定されている。	グローバル化に伴う地域課題を意識しているが、探究テーマが明確でない。	グローバル化に伴う地域課題に関する探究テーマが設定されていない。



## ⑤ 海外研修等

研修形態	趣旨・方法	中学校の研修等	高校の研修等
学校直轄型 全員参加型	学校が企画運営 学年・コース全員参加	地域探訪(1年) 集団宿泊学習(1・2年) 大阪英語村研修旅行(2年) 沖縄修学旅行(3年)	北米語学研修(2年飛翔)
学校直轄型 希望者参加型	学校が企画運営 希望者が参加		シンガポール修学旅行(2年)
学校主催型 希望者参加型	学校が企画運営 外部機関が運営協力 希望者が参加	留学生・技能実習生との交流 台湾研修旅行(2年)	アジアからの留学生受入 留学生・技能実習生との交流会 台湾研修旅行・韓国英語村研修
学校外部機関共催型 希望者参加型	学校が企画 外部機関が実質運営 希望者が参加	校内英語ワークショップ	校内英語ワークショップ 海外スポーツ研修
外部機関企画型 希望者参加型	外部機関が企画運営 学校は運営協力又は便乗 希望者が参加	アイパル外国語講座	石あかり通訳ボランティア オイスカ海外視察旅行への参加 短期留学プログラム等
外部機関主催型 希望者応募型	外部機関が主催 希望者が応募して参加	英語スピーチコンテスト	トビタテ！留学JAPAN 全国英語スピーチコンテスト

## ⑥ 特徴的な取組等

### 探究活動の一環としての様々な行事等への参加

- ・地元開催イベントのボランティア  
通訳ボランティア
- ・オイスカ四国研修センターにおける  
研修生との交流
- ・地元地区防災訓練への参加
- ・瀬戸内国際芸術祭でのボランティア
- ・身体表現力養成講座  
(演劇の手法を活用したコミュニケーション研修)

など

#### グローバル通信 *あなたも参加してみませんか!*

探究活動がいよいよ本格化します。各地で様々な行事が開催されます。  
あなたも参加してみませんか! 探究活動の手がかりになるかも!

##### むれ源平石あかり

〔対象日時〕開催期間中(8月3日(土)~9月14日(土))の毎土曜日  
(全7回)の18:00~21:30 ※都合に合わせてくれます

##### ◆通訳ボランティア(英・仏・中・台・韓国語)

・総合案内所での通訳(英・仏・中・台・韓国語のいずれかが話せる人)

##### ◆石あかりボランティアサポーター

- ・ロードマップ配布
- ・総合案内所の運営
- ・軽トラ石あかりショップのお手伝い
- ・石あかり縁日のお手伝い
- ・源平デーイベントの協力

- 近日中に申込用紙を  
配付します
- 詳細は穂谷教頭へ

##### オイスカ四国研修センター(綾川町)

###### 〔日程(案)〕

- ・8月後半夏期講座の午後
- ・2学期中間 or 期末考査最終日  
の午後

###### 〔内容(案)〕

研修生(メキシコ、ミャンマー、  
マレーシア、モンゴル、パプアニュー  
ギニア、ベトナム)との交流  
・インタビュー ・共同農作業

オイスカ四国研修センターとは…

農業、食品加工技術を利用し、農村のふるさとづくり  
を推進する地域開発コースを軸に様々な研修を行い、  
リーダーシップを発揮する人材を育成。またオイスカ  
内外の若い人の有志でオイスカヤングリーダーズを結  
成。イベントや講座の中で研修生と地域との関わりを  
模索。さらに国際協力と地域活性化の両面からオイス  
カの果たす役割を構築するため、地元香川県のみなら  
ず多くの訪問者を対象に、イベント交流やインターン  
受け入れも積極的に行っている。

生徒への参加を呼びかける「グローバル通信」



## ⑦ 異校種との連携

### ◆高大接続・留学生との交流

- ・ 地元大学との地域イベントの共同開催 など

### ◆小・中学校との連携

- ・ 小学校と連携した地域の防災訓練
- ・ 併設中学校（高松北中学校）での探究活動の充実  
→ 6年一貫の事業につなげる
- ・ 近隣の中学校教員を対象とした授業公開



# 3 管理機関としての取組

- ICT環境の整備

- 県教育委員会主催の、探究的な学びに関するプログラムへの受入れ

- 「第1回 香川県高校生探究発表会」の開催



# 4 本取組における課題



## ◆ 施設・設備等の課題

- 発表会を実施できる教室の整備
- ICT機器の整備（タブレット等）

## ◆ 探究活動推進上の課題

- 校内指導体制の確立
- 生徒の意識改革
- 連携する外部機関の開拓
- 時間的制約→教育課程の見直し